

2006 年度

科目名 日本文学史Ⅱ	対象学科・学年 文学部教福 2 回生 教育教福 2 回生	担当者 東 典幸
授業テーマ 明治、大正、昭和、平成の日本文学史		
授業の概要と目標 近代文学は「近代的自我」の自覚と確立に始まり、その空洞化を表現して終わります。つまり、自分とは何かを考え始めて、そして、それと上手に付き合うまでの、日本人の感性の歴史を扱うのがこの時間の目的です。		
評価方法 出席と授業態度、試験を総合して評価します。		
テキスト プリントを配布します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1、 浪漫主義 1 「文学界」 北村透谷、島崎藤村 2、 浪漫主義 2 「明星」 与謝野鉄幹、与謝野晶子、山川登美子 3、 写生派 正岡子規、高浜虚子、斉藤茂吉 4、 自然主義 坪内逍遙、二葉亭四迷、島崎藤村 5、 私小説と非自然主義系の作家 葛西善三、夏目漱石、谷崎潤一郎 6、 口語自由詩 高村光太郎、萩原朔太郎 7、 新感覚派とプロレタリア文学 小林多喜二、黒島伝治、横光利一、川端康成 8、 モダニズムと四季派 西脇順三郎、立原道造、中原中也、三好達治 9、 戦争協力 高村光太郎、斉藤茂吉、三好達治、金子光晴 10、 戦後派と「荒地」派 野間宏、鮎川信夫、田村隆一、黒田三郎 11、 第三の新人 安岡章太郎、遠藤周作 12、 50年代と60年代の詩人 谷川俊太郎、吉野弘、鈴木志郎康、吉増剛造 13、 ポストモダン 村上春樹 14、 現代詩 15、 まとめ		